

明神小だより

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.5 令和8年9月1日

令和8年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子供の育成」
～楽しく・面白く・「やってみたい」を「やってみよう」へ～

2学期を迎えて

長い夏休みを終え、子供たちのにぎやかな声が校舎や運動場に戻ってきました。休み明けの子供たちは、日に焼けた顔に元気な笑顔を見せ、夏の思い出を語り合いながら教室へと入っていきました。大きなけがや事故もなく、全員が元気にこの日を迎えられたことを、職員一同心より嬉しく思っております。ご家庭や地域の皆様のご支援に、あらためて感謝申し上げます。

始業式では、子供たちに3つのことを伝えました。

一つ目は、勉強についてです。その学年で身に付けるべき基礎・基本を、一人ひとりが確実に身に付けること。漢字や計算など、当たり前のことを当たり前にできるようにすることが、すべての学びの土台になります。そのうえで、授業では自分の考えを言葉にして発表する経験を重ね、これからの社会で大切になる「自分の考えを伝える力」を育てていきたいと考えています。

二つ目は、生活面についてです。気持ちのよい挨拶は明神小学校の大切な伝統です。「挨拶をしてもらって、うれしいな」と相手に思ってもらえるような、心のこもった挨拶を、2学期もみんなで大切にしていきます。

三つ目は、行事についてです。2学期は「成長の学期」と呼ばれるほど、子供たちが大きく伸びる時期です。6年生の修学旅行、低・中学年の遠足、市内音楽会、体育大会、社会科見学など、友達と力を合わせて取り組む行事が数多く予定されています。一つ一つの行事を通して子供たちが感じ、学ぶことは、教科書には載っていない「生きる力」として、それぞれの心に残っていくことでしょう。

また、9月はまだまだ暑い日が続きますが、朝夕には少しずつ秋の気配も感じられるようになってきます。季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもありますので、ご家庭でも健康管理にご配慮いただければ幸いです。子供たちが毎日元気に登校し、安心して学びに向かえる環境を、学校と家庭が手を取り合って守っていききたいと思えます。

残り多き2学期となるよう、子供たちの頑張りを全力で支えてまいります。どうぞ引き続き、本校教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

第61回 夏季交歓会を終えて

7月23日(木)、24日(金)の2日間、群馬県片品小学校のみなさんをお迎えし、「第61回夏季交歓会」を開催いたしました。長きにわたり両校で受け継いできたこの行事は、今年もまた、子供たちにとってかけがえのない時間となりました。

初日は銚子マリーナ海水浴場へ。今年は海水浴の時間をたっぷりとり、子供たちは夏の日差しと潮風の中、思う存分に海を満喫していました。夕刻、犬吠埼ホテルに場所を移し、入浴、夕食後に交流会を実施しました。明神カルタ、片品カルタに興じながら、片品小の友達と過ごすひとときそのものが、子供たちにとってかけがえのない思い出になったことと思います。

2日目は、ヤマサ醤油工場の見学と、犬吠埼周辺での班別散策を行いました。教室の中だけでは得られない学びや発見に触れながら、仲間と力を合わせることの大切さを、子供たちはあらためて実感していたようです。

今回の実施にあたっては、テントの設営や海水浴時の見守り・指導など、多くの場面で保護者の皆様、親師会役員の皆様にお力添えをいただきました。心より御礼申し上げます。片品小学校の皆様からも、あたたかいご支援をいただきましたこと、あわせて感謝申し上げます。おかげさまで、子供たちの笑顔と歓声があふれる、実り多い交歓会となりました。

第61回夏季交歓会を大きな成功のうちに終えることができましたことを、うれしく思います。今後も、こうした交流や体験の場を通じて子供たちが大きく成長していけるよう、学校として力を尽くしてまいります。

次回、第62回冬季交歓会は、来年1月21日（木）、22日（金）に本校5年生が片品小学校を訪問する形で行われる予定です。

交歓会での一コマ

写真

※個人情報保護の観点から、写真については削除させていただいております。